

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	ビジョン株式会社	コード	7956
提出日	2024/3/13	異動(予定)日	2024/3/28
独立役員届出書の提出理由	2024年3月28日開催予定の第7期定時株主総会において、社外取締役5名選任(うち4名兼任、1名新任)及び現任予定のため。		
<input type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l		
1	鳩山 玲人	社外取締役	○													○	
2	林 千晶	社外取締役	○													○	
3	山口 絵理子	社外取締役	○													○	
4	三和 裕美子	社外取締役	○													○	
5	永岡 英則	社外取締役	○													○	新任
6	大津 広一	社外監査役	○													△	
7	太子堂 厚子	社外監査役														○	

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当する事項はありません。	鳩山玲人氏は、事業会社における海外事業戦略とその実行にあたってのマネジメント、コーポレートガバナンス等に関して豊富な経験と高い知見を有しております。また、2023年3月から、当社取締役会議長として活発な議論を打ち出す等、事業運営を行う上で取締役会の実効性をさらに高めていただいております。社外取締役として、当該知見を活かした当社の経営戦略に対する有益な助言・提言の実施および取締役会議長としてのリーダーシップの発揮といった役割を果たしていただいております。また、同氏は、トランス・コスモス株式会社取締役であり、当社と同社との間で年間100万円未満(2023年12月期)の取引関係がありますが、当社の連結売上高の1%未満であるため、上記a~lのいずれにも該当しており、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断されることから、独立役員として指定しております。
2	該当する事項はありません。	林千晶氏は、各種デザイン・プロジェクトを手がけるネットワークを起業し、豊富なプロジェクト(Web、空間、コミュニティー、ビジネス等)のマネジメント経験を有しております。また、素材の新たな可能性を探求する「MITRL」(クリエイターとメーカーのためのプラットフォーム)の活動に積極的に携わり、さらには、MITメディアラボの所長補佐を務めるなど共創的ものづくりの豊富な経験を有し、ものづくりに関する数々の受賞歴も有しております。起業家として事業を牽引する一方、経営者の産業構造審議会をはじめとする各委員会委員も務めており、社外取締役として、これらの豊富な見識と経験を活かし、Design Driven companyを掲げる当社の製品開発分野等業務執行への有益な助言・提言の実施といった役割を果たしていただいております。また、同氏は、ネットワーク取締役であり、当社と同社との間で年間200万円(2023年12月期)の取引関係がありますが、当社の連結売上高の1%未満であるため、上記a~lのいずれにも該当しており、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断されることから、独立役員として指定しております。
3	該当する事項はありません。	山口絵理子氏は、「途上国から世界に通用するブランドをつくる」を理念に株式会社ハブを設立し、一貫して「本当にお客様が満足して頂けるもの作りを途上国で行う」ことを目指した事業を展開しております。また、当事業経営に加え、商品デザインの責任者として事業を牽引し、開発途上国における天然素材の可能性を追求するブランド創りから現地生産を展開し、地域を豊かにすることで消費活動に循環させる活動を行い、世界で活躍する女性起業家として国内外の様々な受賞歴を有しております。社外取締役として、これらの豊富な経験と高度な知見を活かし、海外事業のさらなる飛躍を目指してDesign Driven companyを掲げる当社の経営戦略等業務執行への有益な助言・提言の実施といった役割を果たしていただいております。また、同氏は上記a~lのいずれにも該当しており、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断されることから、独立役員として指定しております。
4	該当する事項はありません。	三和裕美子氏は、機関投資家の発展とコーポレートガバナンス、機関投資家のエンゲージメント、ESG投資に関する研究を進めており、ESGおよびコーポレートガバナンスの専門家でもあります。また財務・会計に関する知見を有し、資産運用教育事業を行う企業の経営者でもあることから、経営に関する高い見識と財務・会計を中心とした監督能力を有しております。ESGやコーポレートガバナンスの取り組みが重要視されている今日、これらの高度な見識および豊富な経験を活かし、社外取締役としてDesign Driven companyを掲げる当社の経営戦略およびコーポレートガバナンスの向上に対する有益な助言・提言の実施といった役割を果たしていただいております。また、同氏は上記a~lのいずれにも該当しており、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断されることから、独立役員として指定しております。
5	該当する事項はありません。	永岡英則氏は、経営コンサルティング会社を経て、ベンチャー企業の立ち上げから取締役CEOとして現在に至るまでの豊富な経験で培った企業経営に関する高い知見を有しております。社外取締役として、当該知見をもって、当社の経営戦略に関する有益な助言・提言の実施といった役割を期待しております。当社取締役会を多様な専門性・経験等を有する取締役により構成することを考慮するとともに、同氏の経歴、専門性および能力から上記の期待される役割を果たしていただける人材であると判断し、新たに社外取締役候補者として推薦いたしました。また、同氏は上記a~lのいずれにも該当しており、一般株主と利益相反の生じるおそれはないと判断されることから、独立役員として指定しております。
6	大津広一氏は、早稲田大学大学院経営管理研究科非常勤講師であり、当社は同大学に対して年間200万円(2019年1月期実績)の寄付を行っております。	大津広一氏は、会計・財務領域における高い専門性と先見性のある深い知見および高所大所からの経営に関する提案・提言経験やコーポレートファイナンス領域に関する講義教育機関の講師経験も豊富に有しており、これらの高い専門性および豊富な知見・経験に基づいた助言・提言を通じて、社外監査役としての職務を適切に遂行していただいております。また、同氏は上記1に該当しておりますが、左記のとおり年間の寄付金額は僅少であるため、一般株主との利益相反が生じるおそれはないと判断されることから、独立役員として指定しております。
7	該当する事項はありません。	太子堂厚子氏は、弁護士としての高い専門的知見および、グローバルな企業経営における様々なリスクに関する高い見識ならびに特にコーポレートガバナンス、内部統制分野に関して弁護士として、多くの企業経営の問題解決に携わられた豊富な経験を有しており、これらの高い専門性および豊富な知見・経験に基づいた助言・提言を通じて、社外監査役としての職務を適切に遂行していただいております。

4. 補足説明

番号7の太子堂厚子氏は、東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に規定する独立役員要件を全て満たしており、一般株主との間に利益相反を生じるおそれがないと判断しておりますが、候補者の所属する森・濱田松本法律事務所から、独立役員として指定・届け出は行いません。

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(「a」及び「b」のいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員相互取任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

※3 以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものとご留意ください。

※4 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※5 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※6 独立役員の選任理由を記載してください。